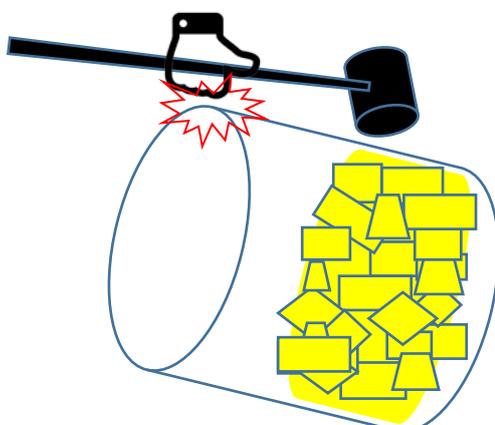


日塗工 整理No.(日塗工記入)		2016-2 7	労働災害状況調査表		
発生会社 事業所					
災害発生日時		2015年 8月4日(火) 10時00分 天候(晴) 温度(30℃)湿度(%)			
災害区分		不 休 災害 休業災害(休業:△日)			
被 災 者	部門	生産部		雇用形態 <u>正社員</u> 、派遣、契約、その他()	
	年齢	57歳	性別:	<u>男</u> 女	勤続年数 33年 経験年数 1年5ヵ月
	傷病名	病名 (亀裂骨折)			
	傷病部位	右手人差し指先端			
災 害 発 生 状 況	合成樹脂の粉碎工程で200Lオープンドラム (内径567mmx高さ830mm)に保管していた中 間製品(固体)が、暑さのためドラム内で半溶 融し固まっていた。ドラムから取り出すため、 鉄製のカケヤハンマーでドラムを叩いている 時、汗で濡れた皮手袋が滑り、ドラムとカケヤ ハンマーの柄の間に右手人差し指が挟まれ て骨折をした。		状況概略(写真orイラスト)		
					
災害の型 ^{※1)} 5.はさまれ、巻き込まれ		作業の形態: 定常、 <u>非定常</u> 、その他()			
起因物: カケヤハンマー		特記事項			
原 因 分 類	1.人的要因(man) 危険予知不足				
	2.物に関する要因(machine) 柄の部分が鉄製のため滑りやすい				
	3.環境要因(media) 35℃を超える猛暑(前日3日間)が続いた				
	4.管理的要因(management) 非定常作業における注意喚起が出来ていなかった。				
対 策	1.課内で作業時の危険ポイントを話合った				
	2.柄の部分に滑り止めテープを巻きつける。替えの皮手袋を用意し、濡れたら交換をする。				
	4.朝礼時に労災報告と注意喚起を適時促す。				
対策分類 ^{※2)} : 1-6.教育、2-4危険認識					

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)